

令和5年11月5日

保護者の皆様

東京都立駒場高等学校

校長 小澤 哲郎

定期考査・校内学力テスト等の作問等の方針についてのお知らせ

いつも本校の教育活動にご理解ご協力ありがとうございます。

今後、定期考査等の結果及び日常の指導結果を踏まえた評価・評定により進学指導を實踐できる真の進学校としての教育活動を確立するために、駒場高校の定期考査・校内学力テスト等の作問等の方針を定めることにしましたので、お知らせします。

1 作問等の方針

指導のねらい、指導内容、指導教材、評価規準等が一貫していることの結果が優れた作問（発問）に結び付くことを踏まえ、令和6年度以降の定期考査・校内学力テスト等の作問の方針を以下のとおり定めます。

- (1) 同一科目は統一問題とします。
- (2) 大学入学共通テストを踏まえ、新傾向の問題を基本とします。
- (3) 記述式問題を必ず盛り込みます。
- (4) 初見の問題を必ず盛り込みます。
- (5) 小テスト等により代替可能な問題は出題しないこととします。

教科会において、3年間を見通した指導の一環として、定期考査・校内学力テスト等の基本となるスタイルを確立することとします。

2 スケジュール

今年度末までを検討期間とし、令和6年度より実施します。

それに先立って、1、2学年は、令和5年度第3学期より試行できるよう努めます。

3 その他

作問の具体的な方針は、概ね3年間を目途に見直しを行うものとします。したがって、令和9年度までは本決定に基づき実施しますが、同年度中には見直しの必要性の有無も含めて、校長のリーダーシップの下、検討を行うものとします。

ご不明な点がありましたら、以下の担当までお問合せください。

【担 当】

副校長 堀川 宏郎